

11月26日の卓話は、玉泉院 第29代 住職、井上 慶亮氏による
 「今を知り 今を考え 今に学ぶ」
 ～令和三年 六白金星辛丑年をどう生きるか～でした。
 来年(節分以降)の展望を説法いただきました。



ニコニコボックス

- 岡本 隆一君 井上様、卓話よろしくお願いします。
- 原田 俊彦君 井上慶亮様、本日はよろしくお願いします。
- 林 茂男君 南三陸伊里前、名足保育園、加湿清浄機4台送れることになりました。ありがとうございました。
- 石渡 秀雄君 東京東ロータリークラブ 川端様、ようこそです。今週末は会社の引越しです。今年には自宅の引越しもあったので、年末は新しい会社、新しい自宅で年を越します。
- 工藤 久志君 世の中が大きく変わろうとしている中で、令和3年の動向が気になります。今日の卓話は参考になる話で注意深く聞かせて貰います。
- 荒井 節子君 12月の夜間例会(12/10)コロナ禍ですが、楽しくやりましょう。親睦におまかせあれ!!
- 金子高一郎君 本日の卓話、日宏先生が天界から舞い降りていらっしゃる感じです。
- 宮島 俊雄君 慶亮さん、本日は来年の運勢を存分にお話ください。宜敷くお願い致します。
- 許 瑛子君 井上さん、卓話 楽しみにしています。
- 田中 保君 井上慶亮様、本日の卓話、楽しみにしています。
- 野木 芳宏君 今日には井上さん、よろしくお願いします。
- 土屋 東明君 井上先生のお話、楽しみにしております。
- 三宅 郁子君 井上慶亮氏をお迎えして。
- 武内 次男君 井上様、本日はよろしくお願いします。
- 森 達郎君 井上さんを卓話にお迎えして。
- 水谷 文彦君 本日の卓話、楽しみです。コロナ禍は何年続くでしょう。
- 波多野幸雄君 井上様、卓話楽しみにしています。
- 井上さん、本日の卓話、よろしくお願いします。

尚、入会は何時になりますか。首を長くしてお待ちしております。

合計 34,000円

WEEKLY REPORT
 東京ベイロータリークラブ
TOKYO BAY ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区
 VOL.30 NO.19 第1358回 2020年12月3日

Rotary Opens Opportunities
 ホルガー・クナーク会長
 第2580地区ガバナー
 野生司 義光(東京小石川RC)

30周年 新たなる一歩へ! 会長 岡本隆一

本日のプログラム
年次総会

次回のプログラム
夜間例会

2020年11月19日 第1357回 例会報告	会員数 19人	出席 18名	出席率 94.73%	前々回訂正出席率 11月10日 100%
----------------------------	---------	--------	------------	-------------------------

- 点 鐘
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ゲスト なし
- ビジター 川端美可 氏(東京東RC)
- <幹事報告>
 - ・本日、例会に先立ち、11月度理事役員会を開催致しました。(内容に関しましては、中面をご覧ください。)
 - ・前回の例会にて、丸山会員ご曾孫ご誕生のお祝い金をお渡ししたところ、お孫さんである丸山 勇人さんより御礼のお手紙を頂きましたので、ご報告致します。
 - ・2011年の東日本大震災より10年、南三陸への支援を続けております。本年度、有志の皆さんからのご寄付がまだございましたので、先方より希望のありました、空気清浄機4台を贈呈致しました。

- <委員会報告>
 - ・石渡国際奉仕委員長より、2021年6月開催予定の国際大会(台湾)の登録割引期間が、2月15日まで延長されました。1月に開催されるRIの会議にて開催の詳細が改めて決定されると思われまます。詳細がわかりましたら、改めてご連絡致します。

- ・工藤社会奉仕委員長より、江東RCと合同で江東区子ども未来課へマスク15,000枚の寄付をさせて頂きました。皆様、ありがとうございました。

- <伝達・贈呈>
 - ・11月会員誕生日記念品贈呈:森会員(29日)



<ul style="list-style-type: none"> ■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1 ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615 ■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611 E-mail tokyobay@club.email.ne.jp HP https://tokyobayrotaryclub.com 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 役員 / 会長 岡本 隆一 会長以外 原田 俊彦 幹 事 原田 俊彦 副幹事 田中 保 会報委員長 市川 英治
--	---

会長 岡本 隆一
幹事 原田 俊彦

開催日時：2020年11月26日(木) 11:00～
開催場所：ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」
出席者：岡本、金子、原田、水谷、森、工藤、石渡、土屋、許、田中

(1) 会長挨拶

(2) 審議・報告事項

①12月度プログラム予定:承認

②10月度会計報告:承認

③年末家族会について:家族の招待はなし、夜間例会として開催

④30周年記念例会について

記念事業(寄付):

R財団平和センターへ(10万円)

米山奨学(10万円)

希望の風(10万円)

タイ浄水器(20万円)

⑤工藤社会奉仕委員長より、江東区へのマスク寄付の報告

a.江東RC・ベイRC・榊明祥(工藤会員事業所)が各10万円、合計30万円でマスク
15,000枚を江東区こども未来課に寄付、区内の各保育園へ配布頂く予定。

b. マスクの箱に江東RC・ベイRC寄贈のシールを添付、シール印刷費用:

5万円をニコニコより支出することを承認。

(3) 閉会

次回は、12月17日(木)11:00より、12月度理事役員会を開催の予定です。

【参考:12月度の会合】(出席予定者:敬称略)

12/1 第8回次年度地区連絡会/幹事団(金子)

12/1 第8回次年度地区連絡会(岡本)

12/3 地区研修会(岡本、林)

12/7 RLI卒後コース(金子)

12/8 第3回ガバナー補佐ELTセミナー(岡本、三宅)

12/10 歴代分区代理・ガバナー補佐会



2020年12月

2020年を振り返ると、人びとの生活が大きく変わったことを思われます。新型コロナウイルスの全世界的パンデミックは多くの人びとに苦難をもたらしました。また、日常生活や家族との時間の過ごし方、働き方も変わりました。それでも、この試練の1年もようやく乗り越えられそうです。それは、自分だけの力ではなく、ロータリーがいつもそうしているように、お互いに手を差しのべあったからです。毎年、1年が過ぎるごとに、私はロータリーを以前に増して誇りに思います。

ロータリーはパンデミックに際しても立ち止まりませんでした。私は、2020年を私たちにとって大きな変化の力になった年として記憶にとどめようと思います。障害を取りのぞき、つながる新しい方法を見つけだし、オンラインでのプロジェクトやバーチャル形式の募金活動など、新しいやり方の奉仕活動を積極的に採りいれました。今年ロータリーが以前にも増して強固になったことを物語るストーリーを、ふたりのロータリアンに話してもらいましょう。

「パンデミックで活動自粛になった時、私たちの新しいEクラブはすでに国際的にもオンラインで奉仕活動を行っていました。私は複数のロータリークラブに所属する14名の米国人女性と一緒に、WhatsAppを使ってコスタリカの農村に暮らす女性の起業家たちにメンタリングを行い、彼女たちのエコツーリズム事業、RETUS Tours [5月号の特集記事、"Nature & Nurture"]を成長させる方法を授けました。このプロジェクトは拡大し、今では30名のロータリアンがコンサルティングを行い、RETUSのウェブサイトやSNS運用を手伝っています。何より大事なことは、彼女たちとの絆を深め、自分の人生を変える後押しを続けてきたことで、しかもそれをオンラインで行っているのです。私はそのうちのひとり、ロサさんが国際的なオンライン・カンファレンスで英語のプレゼンを行うのを手伝いました。コスタリカの女性たちとの取りくみにはまだ実地での活動が必要な部分もありますが、変革的な最大の変化は、対面ではなくても実現することができたのです。」—リーザ・ラーソン、ロータリーEクラブ・エンゲージ、プラノイースト・ロータリークラブ(テキサス州)

「新型コロナウイルスの流行が始まった時、私はクラブ会長を務めていましたが、会員の多くがまだZoomは使っていませんでした。パンデミックにより初めてZoomで行った例会では、53名の会員のうち参加したのは10名だけでした。そこで私は手を差しのべて、世界中からゲストスピーカーを招き、うちの会員に話してもらうのはどうだろうかと考えました。多くのロータリーリーダーやロータリー平和フェロー、さらにはホルガー・クナーCRI会長までバーチャルでクラブ例会を訪れ、話してくれました。例会の出席率が高まる一方で、食事がなくなったため運営費は削減できました。勤務地が遠く例会に出られなかった会員たちも、ふたたび参加してくれるようになりました。My ROTARYにオンライン例会を登録することで、世界中のクラブと交流が生まれ、ホルガー会長が登壇した合同会合には300人以上の訪問者が出席しました。また、会員や訪問者がうちのプロジェクトに寄付してくれたため、資金も以前より集まりました。全員にとって柔軟なクラブであり続けるために、今では対面とオンラインのハイブリット型で例会を行っています。私にとって、2020年は多くの新しい友との出会いがあり、ロータリーに入会して以来最高の年となりました。」—ブレッシング・マイケル、ポートハーコートノース・ロータリークラブ(ナイジェリア)

こういったお話をうかがうと、今後のロータリーにますます期待が高まります。ロータリーはパンデミックを乗り越えているどころか、この危機にますます力を得ているのです。ロータリーの底力というものを、私たちは今年見せつけられました。たとえパンデミックの最中でも、ロータリーが機会の扉を開き、成長し、人と人をつなげ、会員と地域社会に働きかける姿を、私たちは目の当たりにしました。

ラッツェブルクの自宅から、スザンヌとともに皆さんとそのご家族にクリスマスのご挨拶を送ります。よいことをもたらしてくれる2021年が待ちきれません。